専門　英語

学校番号	3020

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	3	第３学年	CROWN PLUS English Series Level 4 New Edition（三省堂） 大学入学共通テスト対策・オリジナル問題　共通テスト　英語 40 分プレノート（数研出版） 2021 年　大学入学共通テスト　英語（リスニング）対策　Reach Listening 30（美誠社） 共通テスト　10 分リスニングプレノート(数研出版) 大学入試　ランダムチェック　英文法・語法の総仕上げ　The Reflex 643 (桐原書店) コーパス 4500　3rd Edition（東京書籍） 3rd Edition Vintage 英文法・語法（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語理解の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語理解」（３単位）及び「英語表現」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・病院や役所など公共の施設において、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。 ・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	英語理解 ・ペアトーク ・プレゼンテーション ・スピーキングテスト 英語表現 ・ペアトーク ・プレゼンテーション	・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・自分の良く知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。	英語理解 ・ライティングテスト 英語表現 ・パラグラフライティング ・エッセイライティング ・ライティングテスト	・自分の得意とする分野に関する自然な速さで話されるスピーチや会話（３～５分）を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話されるテレビ番組や映画の母語話者同士の会話の要点を理解することができる。	英語理解 ・リスニングテスト ・ライティングテスト 英語表現 ・リスニングテスト ・ライティングテスト	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解できる。	英語理解 ・リーディングテスト ・音読テスト ・ライティングテスト 英語表現 ・ライティングテスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Sophie's World (８時間)	「ソフィーの世界」を題材に驚くことの重要性について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「ソフィーの世界」や哲学について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a.「驚くこと」の重要性が理解できる。 b.「ソフィーの世界」の概略が理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2	ソニーの創	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

What Is Creativity? (８時間)	業者、森田昭夫について。	ソニーについて，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a. 模倣が成功する上で重要な理由が理解できる。 b. 目標設定の大切さが理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b 創造性がものづくりにおいて大切であることを理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 The Samson Option (８時間)	ユダヤ人の英雄サムソンについて	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ユダヤ人について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・。間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a. 旧約聖書で登場するエピソードの内容が理解できる。 b. サムソンの心情が理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語

				・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 研修医制度について理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 The Hobbit (８時間)	トールキンの「ホビット」について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		トールキンや彼の作品で知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a.「ホビット」の内容が理解できる。 b. 登場人物のやり取りの面白さが理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 人生での成功の鍵についての筆者の考えを理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5	テレビと子	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

Telovision and Violence (８時間)	どもの暴力性について	テレビ視聴の害悪について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a. テレビに関する研究があることが理解できる。 b. 科学的な調査とデータ解釈の難しさが理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 非言語コミュニケーションについて理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 John and Yoko (８時間)	ジョンレノンとオノ・ヨーコの出会いについて	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		非言語コミュニケーションについて，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			

		a. さまざまな非言語コミュニケーションがあることが理解できる。 b. 非言語コミュニケーションの文化的背景が理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 非言語コミュニケーションについて理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 Road Rage （8時間）	アメリカで起きた交通事故について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		交通事故について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a. 当時どのような状況だったのかが理解できる。 b. 事故を通じてアメリカ社会のゆがみが理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 英和辞典の歴史について理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法

(配当時間)					
Lesson 8 Babies by Design (8時間)	優生学について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ダーウィンについて，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a.「優生学」の内容が理解できる。 b.「優生学」から現代の遺伝子操作の倫理的問題について理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b.『Lady, or the Tiger?』という物語の意味を理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 A compulsion to Kill? (8時間)	20 世紀初めの少年犯罪について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		少年犯罪について，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			

		a. 当時の裁判内容が理解できる。 b. 自由と責任という問題点が理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 麗江古城と世界遺産について理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 What is Gaia? （８時間）	「ガイア仮説」について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ガイアについて，知っていることや思っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。	・ペアで題材について話し合わせる。 ・グループで意見をまとめる。	・間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている。 ・さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		a. 本文の内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 b. 本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	・英作文し、ペアで共有する。 ・できた文を音読し、発表する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		a.「ガイア仮説」の内容が理解できる。 b. 地球は一定の状態に保たれるという説が理解できる。	・要約し、ペアで共有する。 ・構造分析をする。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		a. 新出の語や表現の意味・用法を理解し，必要があれば自分でも使用できる。 b. 宇宙での野菜栽培について理解している。	・ペアで意見をまとめる。 ・グループで意見をまとめ、発表する。	・言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる。 ・文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。